

8月19日　の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Sep)
	Open	3,382.4		38.525		1,346.5		1,117.5
	High	3,403.6		38.830		1,356.2		1,135.5
	Low	3,368.0		38.325		1,333.8		1,105.0
	Settlement	3,378.0		38.525		1,337.0		1,131.6
	Change	-4.6		0.058		-8.2		13.8
EFP		\$42.00	\$46.00	- ¢ 4.00	¢ 0.00	\$4.00	\$8.00	\$0.00 \$6.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
	AM	PM
Gold	3,348.45	3,332.40
Silver	38.085	-
Platinum	1,336.00	1,337.00
Palladium	1,119.00	1,124.00

コメント

Precious Metal

金：下落、銀：下落、プラチナ：下落、パラジウム：横ばい
欧州時間、ユーロ・6月経常収支[季調済]（前：318億ユーロ 今：358億ユーロ）が前回より黒字幅を拡大したことに加えて、ウクライナ情勢の進展が見込まれる中、ユーロ買いが優勢となりドル指数が低下したことで、メタルは全般堅調な値動きでスタート。米国時間発表の米・住宅着工件数（予：129.2万件 結：142.8万件）は集合住宅が10%近く増加したことを背景に5ヵ月ぶりの高水準となり、予想を大きく上振れた。これを皮切りにドル指数は反発し、貴金属全般下落に転じた。パラジウムは欧州時間での上げ幅を打ち消す形で反落し、前日比横ばい。また、トランプ米大統領によるロシアのプーチン大統領とウクライナのゼレンスキー大統領の首脳会談の実現が見通される中、停戦の可能性が意識され、安全資産としての需要後退から金を中心に売り優勢となったことも下落の一因。

FX

ドル円：小幅下落、ユーロドル：下落
ドル円は小動き。ユーロドルは欧州時間、ウクライナ情勢を巡る緊張が緩和するとの期待感からユーロ買い優勢。その後、上記の米国住宅系指標の強い結果を受けてドル買い優勢に転じ、前日比で下落となった。
ドル円：147.67 ユーロドル：1.1647

8月18日　週の経済指標一覧								
08/18 (月)			08/19 (火)			08/20 (水)		
USA							アメリカ・FOMC議事録 07月	
	前	予	前	予	前	予	前	- 予 -
							アメリカ・フィラデルフィア連銀景況指数 08月	
	前	予	前	予	前	予	前	15.9 予 8.2
							アメリカ・PMI（購買担当者景気指数・速報値） 08月 [製造業PMI・速報値]	
	前	予	前	予	前	予	前	49.8 予 -
							アメリカ・PMI（購買担当者景気指数・速報値） 08月 [非製造業PMI・速報値]	
Asia	前	予	前	予	前	予	前	55.7 予 -
							アメリカ・中古住宅販売件数 07月 [中古住宅販売件数]	
	前	予	前	予	前	予	前	393万件 予 391万件
Europe							英国・消費者物価指数（CPI） 07月 [前年比]	
	前	予	前	予	前	3.6% 予 -	前	
	前	予	前	予	前	予	前	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2025/8/12	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	33.9	495.6	2,867.2	1,103.7
Short	8.3	170.1	1,566.9	1,214.5
Net	25.6	325.6	1,300.4	-110.8
Change	-0.8	-30.1	-2.9	-150.1

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。
当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。